

深谷市立大寄小学校



児童に「自信」保護者に「安心」地域に「信頼」お迎えさんぽ

学校の特徴

本校は、深谷市街地の北部に位置し、深谷市で一番小規模な学校である。地域との関わりは非常に大きく、学校の活動に地域の皆様は常に協力的であり、地域とともに児童を育み続けている学校である。

所在地

深谷市



児童数

126名

活動期間

3年5か月

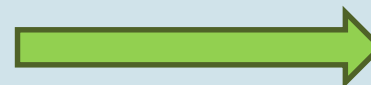
活動内容

「地域とともに児童を育む教育活動」の一環として、地域の方たちが、毎月「3」の付く日の下校時刻に集合し、児童と共に学校から歩いて帰る活動を行っている。

天候に関係なく、児童が下校する「3日」は毎回取り組んでおり（「3」の付く日が休日の場合は、その翌日）、お迎えさんぽボランティアに登録されている方（学校運営協議会委員、地元の駐在、交通指導員、民生児童委員、保護者等）約20名が学校から児童と共に下校している。



お迎えさんぽの主な活動・目的



成果

①安心・安全の見守り活動



②あいさつを交わし合う活動



地域の方に感謝の気持ち

学校が
コミュニティーの場に

③地域の方同士の交流



④自身の歩いて健康づくり



教員が地域の方々に挨拶
↓
学校の